

# 事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

369

施設整備事業

[長期総合計画]

分野別目標	1	安定した雇用を生み出す産業が元気なまち
政策	1	地域を支える既存産業の振興
施策	1	地域を支える既存産業の振興
取組方針	3	地域の生活を支えるサービス産業の生産性向上

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費
	その他		
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務
	その他		
会計・ 予算区分	会計	卸売市場事業特別会計	
	款	卸売市場費	
	項	卸売市場費	
	目	卸売市場費	
	大事業	卸売市場事業	
	中事業	施設整備事業	

事業種別	継続		関連個別計画	中央卸売市場整備計画（農林水産省）		
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	中央卸売市場	菅野 純政 431-3161
事業実施の根拠法令	卸売市場法・和歌山市中央卸売市場業務条例			関連課		

## 1 事業内容

事業目的	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）		全体事業概要			
	市場の整備に要する諸経費		市民の台所である市場として、安心・安全・新鮮な品物を消費者に提供するため、場内関係者及び消費者のニーズに対応し、衛生面や温度管理を徹底した市場再整備を行う。 また、隣接する道の駅との相乗効果をもたらす施設整備を行う。			
事業内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度
		○市場意見集約 ○道の駅整備検討 ○再整備について市場関係業者との協議を行なう。	○市場再整備基本設計 ○再整備について市場関係業者との協議を行なう。 ○余剰地の活用検討。	市場整備に係る実施設計業務	市場整備に係る建設工事	市場整備に係る建設工事

## 2 事業コスト

事業費等（千円）	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	0	0	62,864	51,636	204,222	51,059	0	0	0	0
伸び率（%）	△100%	△100%	0%	0%	224.9%	△1.1%	△100%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	26,388	26,308	28,634	28,475	28,612	17,982	32,368	0	0
	正規職員以外	0	0	2,398	2,398	2,382	4,747	0	0	0
	小計	26,388	26,308	31,032	30,873	30,994	22,729	32,368	0	0
国庫支出金	0	0	30,926	25,477	71,608	21,628	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	132,000	29,431	0	0	0	0
その他	0	0	0	25,477	0	0	0	0	0	0
一般財源（税等）	0	0	31,938	682	614	0	0	0	0	0
所要人数 （人）	正規職員	3.32	3.31	3.59	3.57	3.58	2.25	4.05	0.00	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.96	0.96	0.96	0.96	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	23,994 和歌山市中央卸売市場整備基本設計業務委託									

## 3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
再整備事業関連予算執行状況		千円	0	62864	204222	0	0
			0	51636	51059	0	0
			0%	83.7%	25.0%	0%	0%
再整備事業年度進捗状況		年	1	1	1	1	1
			1	1	1		
			100%	100%	100%	%	%
成果指標			目標値				
			実績値				
			達成度(%)				

#### 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか	○	急いで取り組む		中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	○	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	実施設計を推進していくにあたり、実施設計請負業者と場内業者との協議をさらに進めていき、平成31年度から行われる整備工事に反映させていく。
見直し・改善内容	健全な市場会計の維持のため事業費の縮減を図る。